

美川っ子

R3.3.12 文責 岡田 憲明

コロナに負けない

「目、鼻、口」からウイルスの侵入を防ぐことが、感染の予防につながります。そのために、

1. 「三密」を避ける

「密集」、「密閉」、「密接」の三つの「密」を避けて生活しましょう。

- ・人との感覚は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- ・会話をするときには、可能な限り真正面を避ける。

2. 人混みに入る時は必ずマスクを着用

人混みに入る時（スーパーに買い物に行く、電車に乗る、バスに乗るなど、近距離に他の方がいる時）は、必ずマスクを着用しましょう（鼻と顎をしっかりとカバーしましょう）。近距離で会話をする場合、お互いにマスクを着用していれば感染を予防できます。

また、外から屋内に入るときには、まず手や顔を洗うことが大切です。手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗います。（手指消毒薬の使用も有効です。）

3. 「目、鼻、口」を不用意に触らない

「目、鼻、口」を不用意に触らないようにしましょう。「目、鼻、口」を触る必要があるときは、手洗いや消毒をしましょう。

4. 部屋の換気

部屋の換気を心掛けましょう。（窓や扉を少しずつ継続して開けたり、定期的に広く開けるなど）

5. 毎日検温する

毎日体温を測定しましょう。発熱や風邪症状があるときは、外出を避けて自宅で療養しましょう。

発熱が続いたら（基礎疾患のある方は2日程度、基礎疾患のない方は4日以上）、かかりつけ医、保健所等に電話で相談し、アドバイスを受けてください。

6. 適度な運動を心掛ける

ずっと家に閉じこもっていると体力と免疫力が落ちてしまいます。家の周りを散歩するなど、適度な運動を心掛けましょう。散歩、通勤中屋外を歩くときなど、屋外で2m以内に複数の方がいない場合、感染する可能性は低く、マスクの着用は必須ではありません。

★今年度は、学校だよりで「コロナ対策」についてお知らせしてきました。いつも、同じようなことや似たようなことをお伝えしてきたように思います。感染症ということで、今までにずっと心がけてきたことがやはり有効なのだということに改めて感じています。

昨年度は、コロナ感染症が騒がれる前に、本校ではインフルエンザの流行騒ぎがありました。今年度は、インフルエンザは一件も発生していません。

マスク、手洗い（手指消毒）、うがいは今や当たり前で、マスクをつけることに違和感がなくなっています。当たり前のことを当たり前にする大切さ。それを、目の当たりにしています。少し不自由ですが、自分と他の人を守るため、がんばりましょう。

伝統は受けつがれる

6年生を送る会

思い起こせば1年前。日本全国の学校に飛び込んできた驚きのニュース。安倍首相の全国一斉休校要請のニュースです。そう考えると、あまり変化がないように思われても、いろいろな変化が1年間で起こりました。全国一律の休校要請も今年はありません。それぞれの地域にあった、最適な形で安全に配慮しながらいろいろなことを（制限をかけながらですが）実施できるようになりました。

6年生を送る会もその一つです。5年生が中心となって計画・運営を進めました。



送る会は、

- ①6年生入場、②はじめのあいさつ、③プログラムの確認
 - ④各学年の出し物、⑤全校交流「O×クイズ」
 - ⑥6年生の出し物、⑦ビデオアルバム、⑧校長の話
 - ⑨おわりのあいさつ、⑩6年生退場
- ・・・という流れで実施されました。



1年生は、なわとびをやさしく教えてもらった6年生と一緒に、なわとびを跳ぶというものでした。さすが6年生。1年生も、とても上手になりましたね。6年生もとてもうれしそうでした。



感謝のメッセージも渡されました。2年生は、自分たちで作った紙飛行機を6年生と一緒に飛ばす活動でした。365日の紙飛行機のBGMの中、楽しそうな6年生。感動的でした。



3年生は息の合ったリコーダー演奏。6年生へのメッセージのプレゼントもありました。受け取ったプレゼントをしっかりと見つめる6年生。成長が感じられます。



4年生は、6年生一人一人に宛てたメッセージ発表。6年生とは、たくさんのつながりがありましたね。6年生もしっかりと受け止めていました。



5年生は、「6年生一人一人を漢字一字で表すと」というテーマで発表をしていました。長く6年生を見てきた5年生だからこそできることですね。すばらしい。



6年生からは、各学年へのバラバラになったメッセージ。それぞれの学年が、協力してメッセージを完成させます。すべてのプログラムに、それぞれの子もたちの愛が感じられて、心がぽかぽか、暖くなる時間を過ごしました。

5年生は、この会を運営することを通して、学校の中心となって活動することの難しさを感じたことでしょう。お疲れ様でした。

児童総会

3月5日（金）に、今年度まとめの児童総会が行われました。児童総会は、

- ①総会の流れの説明、②各委員会からの発表、
- ③委員会への質問、意見、お願い、④各学級からの発表、
- ⑤来年度の「美川っ子のめあて」についての意見交換、
- ⑥各委員会新委員長あいさつ（ファイルの引き継ぎ）、
- ⑦校章旗引き継ぎ、⑧校長の話、⑨議長団によるまとめ
・・・という流れで行われました。



美川小学校の全校児童が、体育館に一堂に会して自分たちの問題、全校の問題、委員会などの活動の課題などを話し合うことができるというのは、すごいことだと思います。



自らの課題を自らの手で解決しているという実感をもつことができると思います。



また、高学年が意見を述べる姿、会を進める姿など間近で、自分たちが進んで行くであろう姿を目の当たりにすることができます。



「今度自分の番がきたら」と想像できるモデルがあるということです。



小規模校では、一人の子どもが受け持つ仕事は、大希望校に比べると多くなります。



あれも、これもいろいろな役割を一人がこなさなければならないため大変です。



しかし、大変だからこそ育てていくところがあるのだと思います。また、委員会の引き継ぎ、校旗の引き継ぎなども、「伝統を引き継ぐとはこういうことだ」ということを実感できるよい機会だと思います。それにしても、6年生のみなさん、一年間お世話

になりました。ありがとうございました。伝統はしっかり引き継ぎます。5年生のみなさん、よろしくお祈りします。

ご卒業・修了おめでとう



ございます

日に日に、春らしい日が増えてきています。まだまだ、寒さを感じる日はありますが、いつもよりも暖かな冬だったように思います。梅の花は咲き始め、桜はつぼみを蓄え、春を今か今かと待ち望んでいるようです。いよいよ、明日3月13日は、令和2年度卒

業証書授与式となりました。昨年度は同じ頃、安倍首相の休校要請のニュースが飛び込んできました。心の準備をすることもできないような状態でした。残念ながら、在校生のみなさんも式に参列することができませんでした。

今年も、来賓の方をお迎えすることはできませんでしたが、保護者の皆様や在校生には、式に参加をしてもらうことができます。来賓席のあたりを保護者の皆様の席にすえ、体育館全体に在校生を散らばらせての式となります。何とか皆で、卒業生を送ることができることうれしく思います。ぜひ参加したいと考えておられた地域の皆様、関係者の皆様、どうかお許しください。

そして、3月24日は修了式です。1年生から5年生のみなさんは、ここで1年間の課程を修了して、1つ学年を進めることとなります。残り僅かですが、しっかりと学年のまとめをしてほしいと思います。

4月の主な行事

- 8日（木）着任式・始業式
- 9日（金）入学式（2～6年 11:50 下校）
- 12日（月）給食開始、校外班会、身体測定（4, 5, 6年）
- 13日（火）身体測定（1, 2, 3年）
- 14日（水）聴力・視力検査（全学年）
- 15日（木）安全点検、外国語
- 16日（金）1年生を迎える会③、委員会⑥
尿検査（全学年）
- 19日（月）職員会、交通安全教室③（低学年）
尿検査提出、PTA事業部会・運営委員会
- 21日（水）耳鼻科健診（1, 3, 5年生）13:30
- 22日（木）外国語
- 23日（金）委員会⑥、尿検査（全）2回目
- 24日（土）PTA評議員会・PTA総会・授業公開日
- 26日（月）振替休業日
- 27日（火）ラブック号
- 28日（水）眼科検診（全学年）9:00 から
- 29日（木）昭和の日



1年間ありがとうございました

●本号をもちまして、今年度の学校だよりは終了となります。1年間様々な教育活動、行事等に関わってくださった皆様、ご協力、本当にありがとうございました。皆様のおかげで令和2年度も、子どもたちが生き生きと学校生活を送ることができました。ありがとうございました。

●全校の中心となって、新たな美川小学校の伝統を受け継いできた、6年生の皆さんにも感謝の気持ちを表したいと思います。みなさんがやっていくこと、全てが生きる上での肥やしになっていくはずですよ。皆さんを支えてくださった、ご両親・ご家族・地域の皆様に感謝の気持ちをもって、新たな一歩を踏み出してください。

●1年から5年生のみなさん、1年間の課程の修了おめでとうございます。あと、僅かですが、残された日々の一、一日を大切に、令和2年度のまとめをしっかりとしてください。そして、新しい年に向けての準備も進めていってください。